

”
ひと葉の
リース教室
“
in Herbland Season



豊かな自然の中で四季折々に溢れる草花。その季節にしかない色、形、風合い、そして香り。そんな愛らしい生の素材と向き合いながら本物のリースを一緒に作ってみませんか？

今回ご案内する「ひと葉のリース教室 in Herbland Season」は年間を通し季節ごとに6回のコースを予定しています。

新潟市の佐潟を臨む広大なハーブ園「Herbland Season」で自然の空気を感じながらのリース教室となります。

佐潟に広がる自然とそこに調和するように育てられたオーガニックのハーブたち。

季節の日の光、優しくなでる風に吹かれながら過ごす束の間。自然に浸りゆったりと流れるひと時をきっと感じていただけることでしょうか。

今回の6回コースの中には、四季のリースに加え「クリスマスリース」やお正月の「お飾り」も予定しています。



ひと葉・山本規子

東京にてフラワーデザインを学び、ブライダルデザイナーとしての経験を積み、2007年新潟県魚沼市に帰郷。リースの専門店として「atelierひと葉」オープン。ウェブショップの運営、花教室の開催、ブライダルフラワーを手掛ける。2009年より年2回のペースで作品展開催。装飾品というリースの概念を超え、ひととひと、ひとと自然、さらにはひととそのひと自身の内面を繋ぐ輪を描きたいと考え活動中。2016年4月から8ヶ月間、北海道十勝千年の森にてガーデナー研修を受け帰郷し、活動を再開した。

Schedule

2017年6月18(日)・7月16(日)・9月17(日)・10月15(日)・11月19(日)・12月17(日)
時間: 10:00~12:30(花材採取とリース作り)、12:30~13:30(ランチ)、13:30~14:30(リース作り)

Entrance fee

- 講習費6回連続コース: 18,000円(初回一括払い)※初回リースワイヤーをプレゼント!
その他に、材料費: 2,000円+ランチ: 1,000円(毎回、講習時お支払い)※ランチはハーブを使ったお料理。
- 1回ごとの参加費6,500円(講習費: 3,500円+材料費: 2,000円+ランチ: 1,000円)
※リースワイヤー160円を別途ご購入いただけます。

主催: atelier ひと葉 新潟県魚沼市今泉1137 TEL:090-3810-4979 <http://atelierhitoha.link>
会場協力: Herbland Season ハーブランドシーズン

Lesson

5 【11月19日】 クリスマスリース

ハーブガーデンは落ち着いた色合いに染まり、庭ではコニファー（針葉樹）たちが美しさを主張しはじめます。ガーデンに植えられた趣の異なる幾種ものコニファーの冬支度を兼ね、その香りに包まれながらの剪定です。枝を集めたらハーブのシードヘッドや赤い実を使い、いよいよ美しい「クリスマスリース」作りです。リースに込められた思いやその由来についても学びます。楽しいクリスマスを向える準備をしましょう。



Lesson

6 【12月17日】 お正月飾り

リース文化は西洋のものですが、クリスマスの「リース」と日本の「お正月飾り」は形の相違はあれど、使う素材もそこに込められた思いや意味もよく似ています。常緑樹の松や樅（もみ）は不老長寿を願う永遠の象徴。松笠などの実物は子孫繁栄。稲穂は五穀豊穡を願います。この回では、レモングラスをしめ縄に編み、南天や水引などをあしらひ、新たな年の幸せを皆さんと祈りましょう。



Wreath Lesson

ご参加にあたってのご注意

※天候により、ガーデンでの花材採取が出来ない場合があります。その際はあらかじめ採取した花材でリース作りを体験していただきます。

お持ちいただく物

- 花ばさみ ●リースのお持ち帰り用袋
- 土の上でも歩きやすい靴(スニーカー、長靴など)

会場 Herbland Season ハーブランドシーズン

〒950-2261 新潟県新潟市西区赤塚5073番地 TEL: 025-239-3288

開園: AM9:00~PM6:00(冬期はPM5:00) 定休日: 毎週水曜日

■おクルマをご利用の方 北陸自動車道 巻湯東ICより20分

■電車をご利用の方 JR越後赤塚駅下車(ご希望により送迎もあります)

6回の連続コースの受講となりますが、単発のご参加も受け付けております。

お申し込み・お問い合わせ

アトリエ ひと葉・山本規子

TEL: 090-3810-4979 Email: info@atelierhitoha.com

Lesson

1 【6月18日】 フレッシュハーブのリース①

6月はハーブたちが一斉に開花する季節。ご自身の五感でハーブを感じながらお気に入りのハーブを見つけます。多く水分を含んだこの時期のハーブは綺麗に乾燥するのが難しいですが、摘み取ったフレッシュなハーブを束ねリースにして行くと、爽やかなハーブの香りに包まれる至福のひと時を体験することができます。この時学んでいただくのはリースワイヤーによる手法となります。



Lesson

2 【7月16日】 フレッシュハーブのリース②

初夏を迎える庭のハーブたちは勢いを増し元気に成長します。前回の6月の「フレッシュハーブ」の作り方をもとに、乾いた時に美しい形を保つハーブ(タイム、ラムズイヤー etc.)でリースを作ります。作り方は前回同様のワイヤーワークをおさらいします。



Lesson

3 【9月17日】 初秋の実りと野草のリース

暑い夏が過ぎると植物たちは次第に乾燥し、冬への準備を始めます。花は枯れ命を次代に繋ぐべく実を結びます。この時期の乾燥した素材はリースを作る上でも適し、自然が作り出す面白い形の木の実や豊かに色付く葉、そして美しい造形の枝といった、リース作りに恰好の素材が手に入ります。秋はハーブから野草、山の草木まで視野を広げてみましょう。この回はワイヤーを使わず、ツルや枝を絡めた手法で野手溢れる作品に挑戦します。



Lesson

4 【10月15日】 野バラのリース

秋本番、花々は種を結び、初夏には一重の白い可憐な花を咲かせた野バラも赤い小さな実を付けます。この回はハーブ園の周辺の里山を散策しながら、野バラをツルとともに採取し、野性味溢れるリースを作ります。「ひと葉」の秋の人気メニューです。



“ひと葉のリース教室”

in Herbland Season

リース教室といえば、一般的には用意された花材で作ると思われますが、今回の「ひと葉のリース教室 in Herbland Season」はご参加の皆さんと、四季折々の自然の中で、ハーブガーデンを散策しながら、まずは花材探しからスタートします。ガーデンに咲く草花の色、形、風合い、そして香り。ご自身の五感で感じながら、これから作るリースにどんな表情を見せてくれるのか? と想像しながら材料を摘みとって行きます。

年間6回の季節ごとのコースでは、その時季ならではのリース作りに適した素材選びを学びながら、それぞれの素材となる草花の扱い方やリースにする上での手法と応用のしかたを学んでいただきます。季節ごとのリースに加え、リースの主役とも言える「クリスマスリース」そして、日本の新年を飾る「正月飾り」も伝統をふまえながらアレンジしてゆきます。

今回の会場となるハーブガーデン「Herbland Season」は、新潟市にある佐潟を臨む体験型のハーブ園です。自然のままの佐潟には沢山の水鳥が生息し、夏には群生する蓮の花が美しい姿を見せてくれます。この、国内最大の砂丘湖「佐潟」に面し、周囲の自然と調和する広さ8000㎡のオーガニックハーブガーデンで、自然が持つ癒しのエネルギーを感じていただける、またとないワークショップです。